



公立大学法人 横浜市立大学
YOKOHAMA CITY UNIVERSITY

エクステンション講座

横浜市立大学が地域貢献の一環として実施する公開講座です。

8/15(水)
9:30～
Web申込
先行開始

平成30年9月～3月期

医療を取り巻く環境を
多面的に知るプログラム

アドバンストエクステンション
プログラム

特別企画

人生100年時代における生き方・
働き方改革を考えるプログラム

ジェンダーとメディア表現を
考えるプログラム

データサイエンス
プログラム



イラスト：横浜市立大学 国際総合科学部2年 美術部所属 原田 安美 タイトル文字：横浜市立大学 国際総合科学部3年 美術部所属 村上 夏美

日程など、変更になる場合がございます。最新の情報はエクステンション講座ホームページをご覧ください。
<https://www.yokohama-cu.ac.jp/ext/index.html>



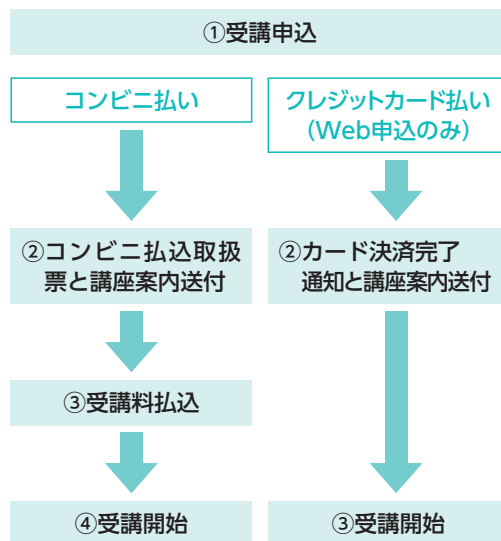
お申込から受講までの流れ

- 記載の内容は変更になる場合があります。受付状況等詳しくは本学ホームページをご覧ください。か、地域貢献センターまでお問い合わせください。

- 各講座の開始2週間前を目安に案内を送ります。届かない場合には地域貢献センターにご連絡ください。(有料講座のみ)

- 指定の払込取扱票で、記載された期限内にコンビニエンスストアでお支払いください。(払込手数料は無料です)

- 初回は払込受領証をお持ちください。(コンビニ払の方のみ)



- 一部の講座では受講対象者を限定しています。ご確認の上お申込みください。

- 本学卒業生は受講料を10%割引します。事前にお申し出ください。

- 高校生は受講料無料です。初回受付時に学生証を提示してください。

- 一旦納入または決済された受講料は本学の都合による開催中止などの他は返金できません。

- 受講料納入・決済後の講座変更・コース変更・他の講座への振替はできません。

受講のご案内・注意事項 (必ずお読み下さい)

申込受付

- ・ **ホームページ**: 8月15日(水) 9:30 ~、電話・FAX・Eメール: 8月17日(金) 9:30 ~先着順に受付致します。
- ・ FAX・Eメールでのお申込みについては、翌営業日までに確認の連絡をいたします。連絡が無い場合は必ずお問い合わせください。
- ・ **申込受付開始前のFAX、Eメール受信分は無効とします。**
- ・ 横浜市立大学・大学院の卒業生は受講料の10%を割引します。申込時に、卒業時氏名・生年月日・学部・学科名(必須)卒業年度・学籍番号をお知らせください。
- ・ 受付状況は随時変化します。最新の状況はホームページ等でご確認ください。原則として開講後の講座のお申込みはできません。
- ・ 医療講座は「キャンセル待ち」受付をいたしません。

申込締切・抽選

- ・ 申込受付は原則として、各講座開講日の1週間前に締切ります。
- ・ 申込期間内でも講座の定員に達した場合は、予告なく受付を締切場合があります。
- ・ 語学講座は、定員人数以上のお申し込みがあった場合、8月28日(火) 16:30に申込を締切り、その後抽選します。
- ・ 抽選結果は、8月30日(木) 9:30以降に電話でお問い合わせください。
- ・ 講座開講日の1週間前に、本学が指定する一定人数に満たない場合や、その他やむを得ない理由により開講を中止することがあります。その場合は個別に通知します。

受講案内・テキスト案内の発送

- ・ 有料講座は各講座ごとに、コンビニ払いの場合は「払込取扱票」・クレジットカード決済の場合は「決済手続き完了の通知」を、「講座の受講案内」と共に登録の住所へ講座開始2週間前を目安に発送いたします。
- ・ 無料講座は受講案内を送付しません。講座の詳細・注意事項はホームページをご確認ください。
- ・ 「受講のご案内」は講座ごとに発送します。(全ての講座案内が一斉の発送ではありません)
- ・ 開講日の1週間前になっても「受講案内」「払込取扱票」が届かないときには、地域貢献センターまでご連絡ください。
- ・ **テキストを使用する講座について(別途テキスト代と表記)は、受講料お支払いに関する書類に「テキストのご案内」を同封しますので、初回までにご自身でご用意ください。**

受講料の支払い・キャンセル・変更

- ・ 受講料納入・決済をもって、受講申し込みが完了となります。
- ・ コンビニ払いでお支払いが遅れる場合・キャンセルされる場合は、必ず納期限までに地域貢献センターまでご連絡ください。
- ・ クレジットカード払いは、Web申込のみ承ります。
- ・ カード払いの場合、カード払いを選択した時点でお申し込みの意志があるとみなし、カード決済の手続きをします。
- ・ カード決済の場合、お支払い回数は1回払のみです。キャンセルによる返金はありません。
- ・ 法人の方で請求書払いをご希望の方は、地域貢献センターまでお問い合わせください。(銀行振込・手数料がかかります)
- ・ 講座が休講の場合は、設定がある講座のみ予備日に振り替えます。返金はありません。

受講上の注意

- ・ 申込者本人以外の代理出席、同伴、見学はお断りします。
- ・ 受講に際し、障害等を理由としてなんらかの配慮が必要な場合には、事前にご相談ください。
- ・ 駐車スペースはありませんので、車・オートバイでのご来校はできません。
- ・ 講義中、講師や他の受講生に迷惑になるような行為、その他本学が講座運営上不適当と判断する行為があった場合は、受講資格を取り消すことがあります。
- ・ 託児はありません。また、お子様同伴で受講することは出来ません。
- ・ 災害や交通事情等により開催を中止・休講する場合があります。その際には可能な限りご連絡いたしますが、ご不明な場合は地域貢献センターまでお問い合わせください。
- ・ 講座の内容や、語学講座のレベルについてご不明な点は地域貢献センターにお問い合わせください。
- ・ 使用予定テキストは、リーフレット発行時点での「予定」です。講座レベルの参考にしてください。正式なテキストのご案内はお申込み後に郵送します。

個人情報について

- ・ 講座にお申し込みの際に頂く個人情報につきましては、条例に基づいて適切に取り扱い、講座の運営の目的のみに使用します。また本学から講座開催のご案内をすることがあります。案内を希望しない場合は地域貢献センターまでお申し出ください。

特別企画プログラム

医療を取り巻く環境を多面的に知るプログラム【横浜市医療局共催】

ー 薬学・政策・まちづくりから ー

日本は世界に先駆けて少子高齢化が進むと同時に、医療を取り巻く環境も劇的に変化しており、その動向を多面的に見ていくことが重要です。本プログラムでは、薬学・政策・まちづくりの観点から医療を見ることで、日本の医療制度のあり方を考えます。

講座番号

51

医療政策と医療環境

●金/18:30~20:00

●全2回 ●無料 ●定員100名

対象 一般・学生

講師 黒木 淳【横浜市立大学大学院国際総合科学群准教授】

松村 眞吾【横浜市立大学特任教授】 横浜市医療局

監修 黒木 淳【横浜市立大学大学院国際総合科学群准教授】

会場 横浜市開港記念会館（中区本町1-6）

医療サービスの持続可能性、医療政策の変化、医療とまちづくりなど、医療を取り巻く環境を多面的にみていくことが重要です。本講座では、政策・まちづくりの観点から医療をみることで、日本の医療制度のあり方を参加者の皆さんと考えます。

10月26日 第1回 1部：医療サービスの持続可能性
2部：医療政策とまちづくり
11月 2日 第2回 横浜市の医療政策

講座番号

52

世界の薬学事情 ～薬局の賢い利用方法～

●11月9日 金/18:30~20:30

●全1回 ●無料 ●定員100名

対象 一般・学生

講師 桐野 豊【徳島文理大学 名誉学長・名誉教授、東京大学名誉教授】

監修 稲森 正彦【横浜市立大学大学院医学群教授】

会場 横浜情報文化センター6階ホール（中区日本大通11）

いま薬物治療は大きく進歩しつつあり、それに伴って、薬剤師の役割や薬学教育も変わりつつあります。

海外8か国の薬学事情の視察結果に基づいて、日本の薬学のあり方について述べ、皆さんが薬局および薬剤師を活用するポイントについてお話しします。

人生100年時代における生き方・働き方改革プログラム

人生100年時代と言われ、生き方や働き方の見直しが各所で進んでいます。本プログラムは、働き方改革の視点から生産性の測定・向上策をはじめ、健康や心のあり方を考える講座群です。

講座番号

53

働き方改革と生産性の測定・向上策

●11月16日 金/18:30~20:00

●全1回 ●無料 ●定員100名

対象 一般・学生

講師 黒木 淳【横浜市立大学大学院国際総合科学群准教授】

会場 横浜情報文化センター 6階ホール（中区日本大通り11）

働き方改革に対して社会的関心が高まっています。従業員の働き方を変えることは、企業活動や行政活動そのものに直接影響を与える事柄ですが、生産性の測定の難しさから働き方改革の効果については曖昧な議論に終始している状況です。

今回の講座では、働き方改革について生産性の測定・向上策という観点から既存研究の到達点について紹介し、皆さんと議論したいと思います。

講座番号

54

人生100年時代の生き方を考える

～40代から始める新しいライフスタイル～ お金、仕事、心、体の視点から

●土/10:30~12:00

●全4回 ●6,200円 ●定員100名

対象 一般・学生

講師 山本 雅樹【横浜市立大学非常勤講師、株式会社ラホヤコンサルティング代表取締役】

岩畔 英樹【医療法人再生会そばじまクリニック部長、久留米大学医学部循環器内科客員准教授】

市村 眞喜子【iEFT Japan代表、臨床心理士】

監修 鴨志田 晃【横浜市立大学大学院国際総合科学群教授】

会場 金沢八景キャンパス

最近、人生を100年として考えることが話題となっています。企業で働いているサラリーマンや彼らを雇用する経営者、管理者はそれに対して具体的にどうするかということは必ずしも共通認識を持っておらず、その対策に動いている人はまだ少ない状況です。本講座は人生を100年として考えたときに、日本の中で有意義に楽しく生きていくために、今、何を考え、準備すべきなのか、「お金」「仕事」「生活」「健康」「心の在り方」の視点から考えます。

12月 8日 第1回 お金は大丈夫？（マネー編）
1月12日 第2回 働く？ 働かない？（働き方編）
2月 2日 第3回 エイジレスのからだケアとは？（からだ編）
2月 9日 第4回 心の健康を保つには？（こころ編）

データサイエンスプログラム【横浜市政策局共催】

データサイエンスはこれからの社会における新たな情報関連技術であり、かつ、必要なリテラシーとしてその必要性が認知されています。その一方でAI技術等が一人歩きし、データサイエンスとは何か、ということが正しく伝えられていないという現状があります。本プログラムでは、「データの捉え方」を医療や経済、都市等の場でいかに読み解くか、データサイエンスにより見えてくるデータの本質とは何か、という事柄を扱います。

講座番号
62

平均は真ん中か？ ～データを読むための第一歩～

対象 一般・学生・高校生 講師 中谷 朋昭[横浜市立大学大学院国際総合科学群教授] 会場 横浜市開港記念会館(中区本町1-6)

●3月2日 土/13:00～14:00 ●全1回
●1,000円(※高校生無料) ●定員40名

データを要約する物差しとして一番身近な「平均」とは、何を意味するのでしょうか？ 自らの数値と全体の平均を比較して、自分自身が「平均以上なのか以下なのか」を知ることができます。しかし、自分の数値が平均より大きい場合、それは全体の真ん中より上に位置すると言えるのでしょうか？

本講義では、データを読み解く第一歩として、このように身近にある統計手法が意味することを、実例を挙げながら解説します。

講座番号
63

日本人と糖尿病:あなたは大丈夫？

対象 一般・学生・高校生 講師 汪 金芳[横浜市立大学大学院国際総合科学群教授] 会場 横浜市開港記念会館(中区本町1-6)

●3月2日 土/14:30～15:30 ●全1回
●1,000円(※高校生無料) ●定員40名

厚生労働省が実施した「2016年国民健康・栄養調査」では、糖尿病が疑われる成人の推計が2016年に1千万人の大台となり、発症に至らない糖尿病予備群も1千万人いると推計されています。糖尿病にはいくつかタイプがありますが、最も多いのは2型糖尿病です。2型糖尿病の発症には過食や運動不足といった生活習慣が関係します。50歳代の男性の3人に1人以上が肥満と言われています。糖尿病の原因には性別や年齢、遺伝などの要因も挙げられます。

本講座では厚生労働省が継続して実施している「国民健康・栄養調査」や大規模健康診断データを用いて、ベイズモデルという統計的手法に基づいて、糖尿病や糖尿病予備群となるリスクを計算する方法を分かりやすく解説します。

講座番号
64

地理空間情報を用いた都市熱環境解析

対象 一般・学生・高校生 講師 大西 暁生[横浜市立大学大学院国際総合科学群教授] 会場 横浜市開港記念会館(中区本町1-6)

●3月2日 土/16:00～17:00 ●全1回
●1,000円(※高校生無料) ●定員40名

夏になると、昔と比べて暑くなったなと感じることはありませんか？ 私たちが住んでいる横浜という都市の気温は、私たちの生活様式や土地利用に大きく関わっています。都市の気温が郊外より高い現象を「ヒートアイランド現象(熱の島現象)」と呼んでいます。

本講座では、この現象がなぜ起きるのか、どうすれば防げるのかと言ったことを学ぶとともに、「快適な街」を目指した今後の都市のあり方について一緒に考えていきたいと思います。また、この現象を把握・理解するための地理空間情報の活用方法についてもご紹介したいと思います。

ジェンダーとメディア表現を考えるプログラム【公益財団法人横浜市男女共同参画推進協会共催】

本プログラムでは、TV、マンガなどメディアで描かれているジェンダー表現を、メディアの作り手やジャーナリスト等の有識者と共に考え、わたしたちが内在化している「認識」やジェンダー・バイアスについて、見つめ直す機会とします。

講座番号
59

CMから男女の描かれ方を考える

対象 一般・学生
講師 梅田 悟司[クリエイティブ・ディレクター] 鈴木 円香[ウートピ編集長] 武田 砂鉄[ライター] haru.[HIGH(er)magazine編集長]
治部 れんげ[ジャーナリスト] 佐藤 響子[横浜市立大学大学院国際総合科学群教授]
監修 佐藤 響子[横浜市立大学大学院国際総合科学群教授] 会場 金沢八景キャンパス

●10月19日 金/10:30～12:00
●全1回 ●無料 ●定員80名

CMが炎上するのはなぜ？ 世の中は不寛容になってきている？ CM等のメディアで描かれているジェンダー表現や昨今のCM炎上を題材に、平等や多様性を尊重する、これからの社会におけるメディア表現の在り方についてパネルディスカッションを通じて考えます。

※本講座は「社会言語論2：メディアでのジェンダー・セクシュアリティ表現」(佐藤響子教授)の授業と連携して実施します。

講座番号
60

マンガ『逃げるは恥だが役に立つ』に見る、労働観

対象 一般・学生・高校生
講師 トミヤマ ユキコ[ライター] 清田 隆之[文筆業、恋バナ収集ユニット「桃山商事」代表]
佐藤 響子[横浜市立大学大学院国際総合科学群教授]
監修 佐藤 響子[横浜市立大学大学院国際総合科学群教授] 会場 金沢八景キャンパス

●11月9日 金/16:10～17:40
●全1回 ●無料 ●定員25名

マンガ『逃げるは恥だが役に立つ』を題材に、登場人物の恋愛観、労働観を読み解きます。対談とミニワークでは、恋愛・結婚のカタチや家事労働についても考えます。

※本講座は佐藤響子教授の演習(ゼミ)と連携して実施します。

講座番号
61

マンガ『俺物語!!』から考える、恋愛観

対象 一般・学生・高校生
講師 清田 隆之[文筆業、恋バナ収集ユニット「桃山商事」代表] 森田 雄飛[会社員、恋バナ収集ユニット「桃山商事」専務]
佐藤 響子[横浜市立大学大学院国際総合科学群教授]
監修 佐藤 響子[横浜市立大学大学院国際総合科学群教授] 会場 金沢八景キャンパス

●11月16日 金/16:10～17:40
●全1回 ●無料 ●定員25名

マンガ『俺物語!!』を題材に、男性恋バナ収集ユニットと登場人物の恋愛観を読み解きます。ミニワークでは、作中のシーンを取り上げ、恋愛・性・人間関係について、参加者で話し合います。

※本講座は佐藤響子教授の演習(ゼミ)と連携して実施します。

アドバンストエクステンションプログラム

アドバンストエクステンションプログラムとして実施する講座は、横浜市立大学大学院都市社会文化研究科の教員が企画・提供する講座群です。現代社会の問題を深く、専門的に学びたいと考える市民の方を対象とします。

講座番号
55

ナチズムの歴史と記憶を考える

●金/14:30～16:00 ●全7回
●10,700円 ●定員40名

対象 一般・学生・大学院進学を考えている方など
講師 山根 徹也[横浜市立大学大学院都市社会文化研究科教授] 速水 淑子[横浜市立大学大学院都市社会文化研究科准教授]
永峯 三千輝[横浜市立大学名誉教授] 福永 美和子[大東文化大学非常勤講師]
監修 山根 徹也[横浜市立大学大学院都市社会文化研究科教授]
会場 金沢八景キャンパス

ヒトラーが率いるナチス政権（1933～1945年）は史上まれに見る残虐な体制を築き、テロ、戦争、そして大量虐殺を引き起こしました。なぜこのような体制が成立し、なぜこのような戦争と虐殺をもたらすことになったのかを検討します。そして、戦後のドイツ、いまのドイツはこのような歴史とどのように向きあっているかを検討し、過去のできごとの「記憶」について考える手がかりとしたいと思います。

9月28日 第1回 ナチズムの歴史を概観する (1) ～ナチス独裁体制の成立～
10月19日 第2回 ナチズムの歴史を概観する (2) ～テロル・戦争・破局～
10月26日 第3回 ホロコーストの歴史 (1) ～ホロコーストに至る道～
11月 9日 第4回 ホロコーストの歴史 (2) ～ユダヤ人大量虐殺～
12月14日 第5回 戦後・現代ドイツにおける「過去の克服」
～ドイツ社会とドイツの政治はどのように過去に向かい合っているのか～
12月21日 第6回 戦後・現代ドイツにおけるホロコーストの表象
～特に文学や映画において～
2月 8日 第7回 街角に見る過去を記憶する文化 ～ベルリンの場合～
3月 1日 予備日

講座番号
56

子どもと共に育つ社会の実現のために

●木/18:30～20:30 ●全4回
●6,200円 ●定員30名

対象 「子どもの育ち」「子育て支援」「まち保育」に関心のある方、自治体関係者、学生、大学院進学を考えている方など
講師 園田 京子[国際子ども権利センター認定講師・臨床心理カウンセラー] 尾木 まり[子どもの領域研究所所長・社会福祉士]
影山 摩子弥[横浜市立大学大学院都市社会文化研究科教授] 三輪 律江[横浜市立大学大学院都市社会文化研究科准教授]
監修 三輪 律江[横浜市立大学大学院都市社会文化研究科准教授]
会場 金沢八景キャンパス

子どものいる家庭の減少、働く保護者の増加、核家族化や都市部への人口流入等による地域コミュニティの希薄化などにより、家族の在り方、社会の在り方が変化してきている中で、地域社会全体で子どもを育てていくことが求められています。この講座では、現代社会において子どもを育てることがどういうことかの理解と共に、当事者や当事者以外の個人が、事業者が、まちが、社会や行政が、それぞれの立場でできることについて考えたいと思います。

11月29日 第1回 発達心理と脳科学の観点から子育てを理解する
12月 6日 第2回 「弧育て」の現状について考える
12月13日 第3回 働くこと・子育てすることの両立を考える
12月20日 第4回 “子育て”を実現する互助・共助の形を考える
～「まち保育」という発想

講座番号
57

「他者」とは何か？

～学問的に捉え直す～

●3月2日 土/13:00～16:00
●全1回 ●3,100円 ●定員30名

対象 心理学、社会学、政治思想、歴史学に関心のある一般の方、学生、大学院進学を考えている方など
講師 平井 美佳[横浜市立大学大学院都市社会文化研究科准教授] 角田 隆一[横浜市立大学大学院都市社会文化研究科准教授]
速水 淑子[横浜市立大学大学院都市社会文化研究科准教授] 山崎 和美[横浜市立大学大学院都市社会文化研究科准教授]
監修 角田 隆一[横浜市立大学大学院都市社会文化研究科准教授]
会場 金沢八景キャンパス

今日、「他者」をめぐる問題が様々な領域で噴出しているようにみえます。国際的な移民問題のみならず、日常生活においても、異質なものの（に対する寛容性／不寛容性）をめぐる様々な論争やトラブルを目にするようになりました。私達にとって「他者」とはどのような存在なのでしょう。本講座では、限定的ではありますが、四人の専任教員の学問領域から、「他者」の意味について、皆さんと一緒に多角的に考えてみたいと思います。

※各教員30分の講義と質疑応答＋総括討論シンポジウム形式の講座です。

第1部 「自己」と「他者」の相互構成的プロセス
第2部 不透明化する「他者」と監視文化
第3部 「他者」をめぐる政治思想：
マイケル・ウォルツァーの寛容論を中心に
第4部 「西洋列強」という「他者」の衝撃：
教育と女性にみる近代イラン社会の変容
第5部 総括討論

講座番号
58

郊外住宅地の未来を考える

●火/18:30～20:00 ●全4回
●6,200円 ●定員15名

対象 自治体等の住宅地再生にかかわる実務家、民間企業担当者、大学院進学を考えている方など
講師 鈴木 伸治[横浜市立大学大学院都市社会文化研究科教授] 秋元 康幸[横浜市立大学非常勤講師]
三輪 律江[横浜市立大学大学院都市社会文化研究科准教授] 内海 宏[緑地計画研究所代表取締役]
監修 鈴木 伸治[横浜市立大学大学院都市社会文化研究科教授]
会場 横浜情報文化センター 小会議室(中区日本大通り11)

横浜市では2025年に65歳以上の高齢者が100万人に達すると予想されています。こうした超高齢社会においては、郊外住宅地の高齢化による活力の低下、人口減少、空き家の発生など様々な課題が生じています。また、こうした問題は首都圏の郊外部の自治体でも大きな政策課題となっています。この講座では、これらの問題の解決策について、様々な観点から検討を行います。

11月13日 第1回 郊外住宅地の歴史と現状
11月20日 第2回 郊外住宅地再生への試み
11月27日 第3回 子育て世代と郊外住宅地再生
12月 4日 第4回 郊外住宅地再生へ向けて



語学講座

語学講座会場 金沢八景キャンパス 定員 20名

≫語学を通して新しい一歩を踏み出す

英語講座、その他の語学講座の申込・抽選・使用テキストについては2ページをご確認ください。

英検®は、公益財団法人 日本英語検定協会の登録商標です。
このコンテンツは、公益財団法人 日本英語検定協会の承認や推奨、その他の検討を受けたものではありません。

英語

講座番号
151

Let's Talk More!

～もっと話せるようになりたい人のための英会話スキルアップ～

●火/10:30～12:00

●全10回 ●18,600円

※初級(英検®3級から準2級程度)

対象 リスニングや英会話スキルの向上を目指す方

講師 Matthew Burton [横浜市立大学PEインストラクター]

This is a ten week class for students with some English ability but need or want to learn more words and phrases to talk about their daily lives. We will focus on one theme each week and have lots of speaking practice. Come join us and enjoy English conversation in a friendly atmosphere!

※外国人講師による英語の授業です。

9月25日 第1回
10月 2日 第2回
10月 9日 第3回
10月16日 第4回
10月23日 第5回
10月30日 第6回
11月 6日 第7回
11月13日 第8回
11月20日 第9回
11月27日 第10回
12月 4日 予備日

Each week will have a different theme to talk about in detail. For example, (not fully decided but) week one will be about home life, then school/work, holidays, travel, etc.

講座番号
152

Let's talk about current events in easy English

～時事ニュースについて簡単な英語で話そう～

●水/17:00～18:30

●全7回 ●13,000円

※中級(英検®2級程度)

対象 ディスカッションに必要な表現を学びながら、英語コミュニケーションスキルの向上を目指す方

講師 五十嵐 陽子 [横浜市立大学PEインストラクター]

英語はある程度は読めるけれど、もっと話す練習をしたい。英字新聞はハードルが高いけれど、時事ニュースについて英語で読んだり、話したりしてみたい。そんな方を歓迎します。いろいろな分野のニュース(英語学習者向けのインターネット記事や新聞の記事)を読みながら、ディスカッションに必要な表現を学び、実際にそれを使って話し合う実践的な講座です。ペアワークやグループワークを取り入れた参加型のレッスンで楽しく英語コミュニケーションスキルを高めましょう。

※講義はリスニングの向上を目指し基本的に英語で行いますが、レッスンのポイントなどは日本語でも説明いたします。

10月17日 第1回 Teacher and Student Introduction / Course Description
10月31日 第2回 Learning Discussion Expressions & Talking about Current Topics ①
11月14日 第3回 Learning Discussion Expressions & Talking about Current Topics ②
11月28日 第4回 Learning Discussion Expressions & Talking about Current Topics ③
12月12日 第5回 Learning Discussion Expressions & Talking about Current Topics ④
1月 9日 第6回 Learning Discussion Expressions & Talking about Current Topics ⑤
1月23日 第7回 Going over the skills & Talking about Current Topics ⑥
1月30日 予備日

講座番号
153

Animation Studies: Social and Cultural Themes

～アニメーションで英語を学ぼう～

●木/10:30～12:00

●全10回 ●18,600円

※中級(英検®2級から準1級程度)

対象 英語で社会問題や文化についてグループディスカッションしてみたい方

講師 Nitta, Cameron Sadami [横浜市立大学PEインストラクター]

Animation is a dynamic medium used by cultures all around the world to tell stories and teach life lessons. But are animations simply for children or is there more to their stories? This course will explore animated media as a work of cultural art that reflects modern society. We will explore themes of family structures, racism, gender roles and life lessons through an animated screen. We will watch different examples of animations from different time periods and discuss their place in society and effectiveness as a social mirror.

※外国人講師による英語の授業です。

10月11日 第1回 Animated Art : Introduction to animation
10月18日 第2回 The evolution of family structures represented in animations
10月25日 第3回 Themes of racism and hate in modern and historical animations
11月 1日 第4回 Life experiences : teaching children about change, death, and loss
11月 8日 第5回 Understanding gender roles in the animation industry
11月15日 第6回 Representation of global problems : environmental and economic issues
11月22日 第7回 Animation as a tool for education and outreach
11月29日 第8回 Propaganda and historical animations
12月 6日 第9回 Corporate vs. independent animation companies and projects
12月13日 第10回 Future trends in the animation industry
12月20日 予備日

講座番号
154

Food as a Window onto Culture

～The Real Story of American Regional Foods～

対象 アメリカ食文化を通して英語を学びたい方

講師 Paul Nehls [横浜市立大学 PE インストラクター]

● 木 / 17:00～18:30

● 全10回 ● 18,600円

※中級 (英検® 2級から準1級程度)

Food is life and food is culture. What people eat in their daily lives and on special occasions shapes their lives, relationships and outlook on the world. Come and learn the real story of American regional foods!

※外国人講師による英語の授業です。

9月27日 第1回 Barbecue
10月 4日 第2回 Pizza
10月11日 第3回 Creole/Cajun
10月18日 第4回 Friday Fish
10月25日 第5回 The Deli
11月 1日 第6回 TexMex
11月15日 第7回 Hotdish/Casserole
11月22日 第8回 Thanksgiving
11月29日 第9回 Holiday Season
12月 6日 第10回 Dessert!
12月13日 予備日

講座番号
155

English Tour Guide!

～英語でツアーガイドに挑戦～

対象 グループワークやディスカッションを通して観光案内に必要な英語表現を学びたい方

講師 Matthew Burton [横浜市立大学 PE インストラクター]

● 木 / 10:30～12:00

● 全10回 ● 18,600円

※初中級 (英検® 準2級から2級程度)

This is a ten-week class that will focus on speaking and listening for people who want to talk about travelling in Japan in English. We will talk about a different theme each week and finally make small groups to give a presentation about introducing a famous place in Japan to foreigners (using only English). Sounds like fun? Please join us!

※外国人講師による英語の授業です。

9月27日 第1回
10月 4日 第2回
10月11日 第3回
10月18日 第4回
10月25日 第5回
11月 1日 第6回
11月 8日 第7回
11月15日 第8回
11月22日 第9回
11月29日 第10回
12月 6日 予備日

Each week we will talk about travel, especially in Japan, phrases and vocabulary related to describing famous places and things to do while travelling in Japan. Each week will have a different theme. From weeks 5 - 10, we will also spend time preparing for group presentations. On the last class, we will have the final presentations about introducing a famous place in Japan in English.

講座番号
156

“A Pale View of Hills” by Kazuo Ishiguro

～カズオ・イシグロ「遠い山なみの光」を原文で読もう～

対象 カズオ・イシグロ著「遠い山なみの光」を原文で味わってみたい方

講師 Catharine Nagashima [元 横浜市立大学非常勤講師] 監修 木村 琢郎 [横浜市立大学大学院国際総合科学群教授]

● 金 / 14:30～16:00

● 全10回 ● 18,600円

※別途テキスト代

※中級 (英検® 2級から準1級程度)

This is Ishiguro's debut novel, that won the 1982 Winifred Holtby Memorial Prize. The main character is Etsuko, a Japanese woman who lives in England. She has a daughter Niki (English father) and a late daughter Keiko (the child of her first marriage with a Japanese businessman). Brooding over Keiko's recent suicide, Etsuko relives a hot summer in Nagasaki when she and her friends were struggling to rebuild their lives after WWII. She remembers her friend Sachiko. Memory and its unreliability is a theme Ishiguro continues to develop in his later novels. One of his comments about the Pale View of Hills:

“the whole narrative strategy of the book was about how someone ends up talking about things they cannot face directly through other people's stories. I was trying to explore . . . how people use the language of self-deception and self-protection.”

Most of the text will be read in class, there will be discussion about the main characters, and the underlying themes of the novel.

The goal of this course is to discover the power of literature to be thought provoking and to open our minds, to read modern English literature by an author who bridges Japan and Britain and to enjoy the novel for its own sake.

※外国人講師による英語の授業です。

9月28日 第1回 The novelist, his novels, part of Chapter 1.
10月 5日 第2回 Chapters 1 and 2
10月12日 第3回 Chapters 2 and 3
10月19日 第4回 Chapters 4 and 5
10月26日 第5回 Chapters 5 and 6
11月 9日 第6回 Chapter 7
11月16日 第7回 Chapters 8 and 9
11月30日 第8回 Chapters 9 and 10
12月 7日 第9回 Chapters 10 and 11
12月14日 第10回 Review of the Themes of the Novel
1月11日 予備日

【使用予定テキスト】: A Pale View of Hills

その他の語学

講座番号
157

イタリア語初級

対象 一般・学生・本学ベネチア大学交換留学派遣学生 ※ある程度の英語理解力が必要です。
講師 Emiliano Bosio [横浜市立大学PEインストラクター]●火/16:30~18:30
●全12回 ●21,600円
※別途テキスト代

歴史、美術、音楽、そして美食。尽きることのない魅力にあふれるイタリアに、より身近に、深く、そして何よりも楽しく触れるための第一歩。憧れのイタリアをより親しく理解するための、初歩からのイタリア語講座です。本学Practical English Centerのイタリア人インストラクターを講師に、具体的なシチュエーションに応じたイタリア語のやり取りの練習を中心に、イタリア語の基礎を学んでいきます。(授業での使用言語は英語ですが、日本語訳のついた教材を使用します。)

※講義は英語で行います。

使用予定テキスト：ニューエクスプレス・イタリア語
出版社/白水社 著者/入江たまよ

10月 2日	第1回	Greetings from the instructor – Course description and introductions + Greetings in Italian – Part 1
10月 9日	第2回	Greetings in Italian – Part 2
10月16日	第3回	Conversation at the restaurant – Part 1
10月23日	第4回	Conversation at the restaurant – Part 2
10月30日	第5回	Daily Life in Italy – Part 1
11月13日	第6回	Daily Life in Italy – Part 2
11月20日	第7回	During Lunch/Dinner – Part 1
11月27日	第8回	During Lunch/Dinner – Part 2
12月 4日	第9回	Happy Birthday Party in Italy – Part 1
12月11日	第10回	Happy Birthday Party in Italy – Part 2
12月18日	第11回	Dinner Event – Part 1
1月 8日	第12回	Dinner Event – Part 2
1月15日	予備日	

講座番号
158

初級フランス語4

対象 一般・学生
講師 五味田 泰 [横浜市立大学非常勤講師] ナタリー ロプエ [横浜市立大学非常勤講師]
監修 平松 尚子 [横浜市立大学大学院国際総合科学群准教授]●水/12:50~14:20
●全12回 ●21,600円
※別途テキスト代

平成30年度前期開講講座「初級フランス語 3」の続編ですが、この講座を受講していない方も歓迎します。日本人講師とネイティブ講師が交替で授業を行い、文法項目の習得から実践練習へとスムーズに繋げることを目指します。ペアワークやグループワークを中心に、アクティビティを通じて実際にフランス語を使いながら「話す・聞く・読む・書く」の運用能力をバランスよく身につけていきましょう。予習は必要ありませんが、宿題や復習を含めた授業外活動の時間を取ることが望ましいです。

※週1回のペースで、日本人講師とネイティブ講師が毎週交替で授業を行います。

使用予定テキスト：『場面で学ぶフランス語 2 [改訂版]』EN SCÈNE II Nouvelle édition
出版社/三修社 著者/高橋百代・Brigitte HORI・林宏和・Cédric YAHYAOU

9月26日	第1回	「イントロダクション」Leçon 6までの復習, Leçon 7 (1)
10月 3日	第2回	Leçon 7 (2)
10月10日	第3回	Leçon 7 (3)
10月17日	第4回	Leçon 8 (1)
10月24日	第5回	Leçon 8 (2)
10月31日	第6回	Leçon 8 (3)
11月14日	第7回	Leçon 9 (1)
11月21日	第8回	Leçon 9 (2)
11月28日	第9回	Leçon 9 (3)
12月 5日	第10回	Leçon 10 (1)
12月12日	第11回	Leçon 10 (2)
12月19日	第12回	Leçon 10 (3) [Révision Leçon 7-10 : 第7課から第10課の復習]
12月26日	予備日	

講座番号
159

中国語の最初歩Ⅳ

～中国語会話の基礎を学ぶ～

対象 一般 講師 渡邊 賢 [横浜市立大学非常勤講師]

●水/12:50~14:20
●全10回 ●18,600円
※別途テキスト代

平成30年度前期に開講した「中国語の最初歩Ⅲ」の続きです。中国語発音の基礎を習得した方々を対象として、発音の矯正や定着をはかりつつ、日常会話に必要な句形や語法、語彙を学びます。

使用予定テキスト：真剣に学び続ける人の中国語教本 (入門編)
出版社/アルク 著者/本間史

10月10日	第1回	教科書ユニット42~45
10月17日	第2回	教科書ユニット46~48
10月24日	第3回	教科書ユニット49~52
10月31日	第4回	教科書ユニット53・54
11月14日	第5回	教科書ユニット55~57
11月21日	第6回	教科書ユニット58~62
11月28日	第7回	教科書ユニット63・64
12月 5日	第8回	教科書ユニット65~67
12月12日	第9回	教科書ユニット68~70
12月19日	第10回	教科書ユニット71~75
1月 9日	予備日	

講座番号
160

ドイツ語7

対象 一般・学生 講師 池谷 尚美 [横浜市立大学非常勤講師] スザンネ マテーイ [横浜市立大学非常勤講師]

●水/14:00~15:30
●全12回 ●21,600円
※別途テキスト代

平成30年度前期に開講した「ドイツ語 6」の続きです。身近な事柄をドイツ語で表現できるように勉強していきます。口頭表現が中心ですが、読解、聞き取り、作文の力もバランスよく伸ばしていきます。

この後期講座では、「Schritte international3」の第1課と第2課を中心に扱います。
※ネイティブ講師と日本人講師が交代で授業を行い、ネイティブ講師はドイツ語で、日本人講師は日本語で解説を行います。

使用予定テキスト：Schritte international Kursbuch und Arbeitsbuch 3
出版社/Hueber Verlag 著者/Silke Hilpert 他

9月26日	第1回	因果関係についてあらわす (Warum? Weil...) 分離動詞・非分離動詞の現在完了形 家族と親戚に関する語彙 さまざまな生活形態
10月 3日	第2回	
10月10日	第3回	
10月17日	第4回	
10月24日	第5回	
10月31日	第6回	
11月14日	第7回	家具などの位置関係についての表現 (前置詞+3格) ものを動かす時の表現 (前置詞+4格) 場所の移動についての表現 (raus, rein など) 家事分担を依頼するメモを読む
11月21日	第8回	
11月28日	第9回	
12月 5日	第10回	
12月12日	第11回	
12月19日	第12回	
1月 9日	予備日	

講座番号
161

中国語の最初歩Ⅰ

～基礎の基礎から中国語を学ぶ～

対象 一般 講師 渡邊 賢 [横浜市立大学非常勤講師]

●水/14:30~16:00
●全10回 ●18,600円
※別途テキスト代

中国語を学んだことのない方、また独学してみたけれども挫折した方などを対象として、中国語の発音の基礎から簡単な日常会話を学びます。中国語の一単語は、一音節で声(子音)・韻(母音に相当)・調(4種類のトーン)から成り、この三者がきちんと発音されなければ、意味を持ったコトバにはなりません。したがって当講座におきましては当面中国語を話すための口を作ることに力をおきます。普段日本語を話している時には使わない口や舌の形になりますので結構疲れますが、しっかりやれば中国人に通じる中国語音が身に着くのはもちろん、脳の活性化や美容の効果も期待できます。

使用予定テキスト：真剣に学び続ける人の中国語教本 (入門編)
出版社/アルク 著者/本間史

10月10日	第1回	教科書ユニット1~5
10月17日	第2回	教科書ユニット8~10
10月24日	第3回	教科書ユニット11・12
10月31日	第4回	教科書ユニット6
11月14日	第5回	教科書ユニット7
11月21日	第6回	教科書ユニット13~15
11月28日	第7回	教科書ユニット16~20
12月 5日	第8回	教科書ユニット21~23
12月12日	第9回	教科書ユニット24~26
12月19日	第10回	教科書ユニット27~30
1月 9日	予備日	

講座番号 **162** **タイ語読解2** ●水／16:10～17:40
 ～簡単なタイ語の文章を読んでみよう～ ●全12回 ●21,600円
 ●定員15名

対象 一般・学生 ※タイ語中級者 ※既にタイ文字の読み書きの規則を一通り理解している方

講師 柿崎 一郎〔横浜市立大学大学院国際総合科学群教授〕

平成30年度前期開講講座「タイ語読解」の続編です。この講座ではタイ語の中級者を対象に、タイ語で書かれた簡単な文章を読解することを目指します。教材はタイの小学校低学年で用いられていた副読本『私は何でしょう』『大好きな森』とし、タイ文字で書かれたタイ語の文章を音読するとともに、その内容を理解して、タイの文化的背景を学びます。事前にテキストを読んで、発音と意味を確認していただく必要があります。

※プリント教材使用

9月26日	第1回	「私は何でしょう ①」
10月 3日	第2回	「私は何でしょう ②」
10月10日	第3回	「私は何でしょう ③」
10月17日	第4回	「私は何でしょう ④」
10月24日	第5回	「私は何でしょう ⑤」
10月31日	第6回	「私は何でしょう ⑥」
11月 7日	第7回	「大好きな森 ①」
11月14日	第8回	「大好きな森 ②」
11月21日	第9回	「大好きな森 ③」
11月28日	第10回	「大好きな森 ④」
12月 5日	第11回	「大好きな森 ⑤」
12月12日	第12回	「大好きな森 ⑥」
12月19日	予備日	

講座番号 **163** **中級スペイン語3** ●水・金／12:50～14:20
 ●全12回 ●21,600円
 ※別途テキスト代

対象 一般・学生

講師 岡本 年正〔横浜市立大学非常勤講師〕 オリオル セグ〔横浜市立大学非常勤講師〕

監修 平松 尚子〔横浜市立大学大学院国際総合科学群准教授〕

平成30年度前期開講講座「中級スペイン語 2」の続編ですが、この講座を受講していない方も歓迎します。日本人講師とネイティブ講師が交替で授業を行い、文法項目の習得から実践練習へとスムーズに繋げることを目指します。ペアワークやグループワークを中心に、アクティビティを通じて実際にスペイン語を使いながら「話す・聞く・読む・書く」の運用能力をバランスよく身につけていきましょう。予習は必要ありませんが、宿題や復習を含めた授業外活動の時間を取れることが望ましいです。

※週2回のペースで、日本人講師とネイティブ講師が交替で授業を行います。

使用予定テキスト : Entre amigos 2 -2ª edición-
 出版社／朝日出版社 著者／スペイン語教材研究会

10月12日	第1回	イントロダクション、接続法現在・現在完了を中心とした表現の復習
10月17日	第2回	接続法の表現・接続法過去の活用復習
10月19日	第3回	接続法過去を中心とした表現の復習
10月24日	第4回	条件文：直説法／接続法過去 (Unidad 11)
10月26日	第5回	事実と異なる仮定の表現練習 (Unidad 12)
10月31日	第6回	接続法過去完了、直説法過去未来完了 (Unidad 12)
11月 9日	第7回	接続法過去・過去完了を用いた願望表現練習 (Unidad 11, 12)
11月14日	第8回	条件文：接続法過去・過去完了 (Unidad 12)
11月16日	第9回	過去の事実と異なる仮定の表現、後悔を表す表現練習 (Unidad 12)
11月21日	第10回	接続法のまとめ1 (Unidad 12)
11月28日	第11回	接続法のまとめ2：接続法の時制にみる表現の違い
11月30日	第12回	丁寧な依頼の表現練習 (Unidad 12)、接続法を用いた表現のまとめ
12月 5日・12月 7日	予備日	

講座番号 **164** **フランス語応用編ー書くー** ●金／12:50～14:20
 ●全10回 ●18,600円
 ※別途テキスト代

対象 一般・学生

講師 三上 典生〔横浜市立大学非常勤講師〕

監修 平松 尚子〔横浜市立大学大学院国際総合科学群准教授〕

「フランス語応用編」は中級者を対象とした講座です。今学期は特に「書く」練習を中心に、フランス語の総合的な運用能力をつけることを目指します。ペアワークやグループワークを取り入れて、アクティビティを通じて実際にフランス語を使いながら「話す・聞く・読む・書く」の運用能力をバランスよく身につけていきましょう。予習は必要ありませんが、宿題や復習を含めた授業外活動の時間を取れることが望ましいです。

使用予定テキスト : 「新フランス語作文実習Ⅰ (改訂版)」
 出版社／駿河台出版社 著者／中村栄子

9月28日	第1回	「イントロダクション」 1課「名詞・冠詞・形容詞」
10月 5日	第2回	2課「疑問詞を用いた疑問文」
10月12日	第3回	3課「時と場所の表現」
10月19日	第4回	4課「数量・分量の表現」
10月26日	第5回	5課「比較級・最上級」
11月 9日	第6回	6課「関係代名詞」
11月16日	第7回	7課「非人称構文・ce・on」
11月30日	第8回	8課「自動詞・他動詞」
12月 7日	第9回	9課「代名動詞・命令法」
12月14日	第10回	10課「半助動詞・faire・laisser・知覚動詞」
12月21日	予備日	

講座番号 **165** **はじめてのスペイン語3** ●金／14:30～16:00
 ●全10回 ●18,600円
 ※別途テキスト代

対象 一般・学生

講師 オリオル セグ〔横浜市立大学非常勤講師〕

監修 平松 尚子〔横浜市立大学大学院国際総合科学群准教授〕

平成30年度前期開講講座「はじめてのスペイン語 2」の続編ですが、この講座を受講していない方も歓迎します。ネイティブ講師が授業を行い、文法項目の習得から実践練習へとスムーズに繋げることを目指します。予習は必要ありませんが、宿題や復習を含めた授業外活動の時間を取れることが望ましいです。

使用予定テキスト : Entre amigos 1
 出版社／朝日出版社 著者／スペイン語教材研究会

9月28日	第1回	イントロダクション・復習
10月 5日	第2回	Unidad 7. 語幹母音変化動詞
10月12日	第3回	Unidad 7. 再起動詞Ⅰ
10月19日	第4回	Unidad 7. 再起動詞Ⅱ
10月26日	第5回	Unidad 7. 天気表現
11月 9日	第6回	Unidad 8. 直接目的代名詞Ⅰ
11月16日	第7回	Unidad 8. 直接目的代名詞Ⅱ
11月30日	第8回	Unidad 8. 知る動詞
12月 7日	第9回	Unidad 8. PODER+不定詞／QUERER+不定詞
12月14日	第10回	Unidad 7/8. 復習
12月14日	予備日	12:50～14:20

講座番号 **166** **韓国語初級Ⅰ** ●金／13:00～15:00
 ～初級文法を中心に～ ●全12回 ●21,600円
 ※別途テキスト代

対象 一般・学生 ※ハングル文字の読み書きができる方

講師 大野 祐二〔横浜市立大学非常勤講師〕

平成30年度前期の韓国語入門に続く、初級Ⅰを開講します。この初級Ⅰの講座では、初級文法を身につけることを目標とし、過去形・否定形・丁寧形・敬語表現など日常の活用の仕方を学びます。読んで、書いて、聞いて、話しながら、初級文法をマスターし、簡単な会話表現の幅を広げましょう。

使用予定テキスト : できる韓国語初級Ⅰ
 出版社／DEKIRU出版 著者／新大久保語学院

9月21日	第1回	11月 9日	第7回
9月28日	第2回	11月16日	第8回
10月 5日	第3回	11月30日	第9回
10月12日	第4回	12月 7日	第10回
10月19日	第5回	12月14日	第11回
10月26日	第6回	12月21日	第12回
		1月11日	予備日



教養講座

教養講座会場 金沢八景キャンパス（その他の会場のみ別途記載）

使用予定テキスト 一部の講座のみ記載（正式な案内はお申込後送付します）

≫自分の興味・関心から新しい発見の機会を作る

歴史

講座番号

251

横浜の父、高島嘉右衛門

～事業家としての側面に注目して～

講師 山藤 竜太郎 [横浜市立大学大学院国際総合科学群准教授]

●一般・学生 ●1月28日 月/12:50～14:20

●全1回 ●1,600円 ●30名

高島嘉右衛門は高島易断の開祖として有名ですが、現在の高島易断は彼とは直接関係のない人々が自称しているものです。一方で、高島町駅、新高島駅の駅名も彼の名に由来していますが、事業家としての高島嘉右衛門の存在は必ずしも有名ではありません。

そこで本講座では、高島嘉右衛門の生涯について、彼の3大事業と呼ばれる鉄道用地埋め立て、ガス会社創設、高島学校設立を中心に事業家としての側面に注目して紹介します。

社会

講座番号

252

Global Issues through Documentaries

～英語のドキュメンタリーを通して世界の現状を考察しよう～

講師 ポール ネルム [横浜市立大学非常勤講師]

●一般 ●火/15:00～17:00

●全10回 ●15,200円 ●25名

メディアで報道される世界規模の事件・トレンド・ニュースなどを海外のドキュメンタリーを通して分析・思考・討論することが目的のコースです。取り扱うテーマは戦争、原爆、環境、地球温暖化、動物保護などですが、初回で受講生との話し合いにより具体的にプランを決める予定です。最終回は受講生によるプレゼンテーションになります。講師は25年間本学で非常勤講師を務めるカタワラニュースウィーク日本版の編集協力に当たっています。

※ドキュメンタリーは英語、討論、議論、講義は2か国語で行います。英語のリスニング力は中級、上級程度が必要です。

日	回	内容
9月25日	第1回	コースの紹介、概要、トピックの選択
10月2日	第2回	戦争（第2次大戦）、ドキュメンタリー「Japan's War in Colour」
10月16日	第3回	原爆投下（広島、長崎）、BBCドキュメンタリー「Hiroshima」
10月23日	第4回	地球温暖化、ドキュメンタリー「An Inconvenient Truth」（アカデミー賞受賞作品）
10月30日	第5回	南極・北極の探検・開発、BBCドキュメンタリー「Frozen Planet」
11月13日	第6回	動物保護（日本のイルカ）、ドキュメンタリー「The Cove」（アカデミー賞受賞作品）
11月20日	第7回	未定（受講者との話し合いで決める）（例：貧富の差）
12月4日	第8回	未定（受講者との話し合いで決める）（例：宗教戦争）
12月11日	第9回	未定（受講者との話し合いで決める）（例：宇宙開発）
12月18日	第10回	受講者によるファイナル・プレゼンテーション、まとめ
1月8日		予備日

芸術

講座番号

253

西洋近代美術の幕開け

～新古典主義とロマン主義～

講師 塚本 博 [横浜市立大学非常勤講師]

●一般 ●火/16:10～17:40

●全5回 ●7,600円 ●40名

西洋近代美術はスペインの画家ゴッダヨから始まり、その後フランスに新古典主義とロマン主義が次々に起こり、芸術の潮流を主導します。この講座ではこの近代美術の起源と展開をアングルやドラクロワなど主要な画家たちの名画を上映して解説します。

日	回	内容
10月2日	第1回	「ゴッダヨと近代絵画の夜明け」
10月30日	第2回	「ターナーと英国風景画」
11月6日	第3回	「新古典主義とナポレオン」
11月20日	第4回	「ドラクロワとロマン主義絵画」
12月4日	第5回	「ロッセティとラファエル前派」
12月18日		予備日

歴史

講座番号

254

「歴史は役に立つか」

講師 松井 道昭 [横浜市立大学名誉教授]

使用予定テキスト：歴史のための弁明—歴史家の仕事— 出版社／岩波書店 著者／マルク・ブロック 訳者／松村剛

●一般・学生 ●木/12:50～14:20

●全10回 ●15,200円 ●30名

※別途テキスト代

「歴史は役に立つか」はこれまでいくつもの論じられてきました。現代があまりに急激かつ根本的に変化したため、過去に関する知識の有用性に疑問が感じられるようになってきたからです。歴史家の一人としての私が半世紀に亘り、日々考えてきたことを本講座で紹介いたします。主題を「歴史は役に立つか」とし、マルク・ブロックの不朽の名著『歴史のための弁明—歴史家の仕事』（松村剛訳、岩波書店）をテキストとします。受講生に感想文・意見を書いてもらい、これについての論評およびコメントを授業冒頭でおこないます。しぜん、討論に発展していくでしょうが、受講者各位には「今を生きる自分の問題」として歴史を捉え、論客の一人として本講座に臨まれることを希望します。

日	回	内容
9月27日	第1回	「リュシアン・フェーヴルに—献辞に代えて—」
10月11日	第2回	「第一章 歴史、人間、時間」
10月25日	第3回	「第一章 歴史、人間、時間」のつづき
11月8日	第4回	「第二章 歴史的観察」
11月22日	第5回	「第二章 歴史的観察」のつづき
12月6日	第6回	「第三章 批判」
12月20日	第7回	「第三章 批判」のつづき
1月10日	第8回	「第四章 歴史的分析」
1月24日	第9回	「第四章 歴史的分析」のつづき
2月14日	第10回	「第五章（無題）」
2月21日		予備日

文化

講座番号

255

アイヌ文化を知る

～その伝統と今～

講師 志賀 雪湖 [東京外国語大学・早稲田大学非常勤講師] 吉本 裕子 [横浜市立大学客員研究員・慶応義塾大学非常勤講師]

監修 土屋 慶子 [横浜市立大学大学院国際総合科学群准教授]

●一般・学生 ●木/15:00～16:30

●全2回 ●3,100円 ●30名

近年、アイヌ文化復興へ向けた取り組みが進み、アイヌ語やアイヌ文化への関心が高まりつつあります。本講座では、アイヌ口承文芸や今を生きる古老のライフストーリー（語り）を題材に、アイヌの伝統文化や現代の暮らしをわかりやすく紹介します。アイヌ文化やアイヌの人々の今を知り、多文化共生について考えます。

日	回	内容
1月31日	第1回	「アイヌ口承文芸からアイヌ文化を知る」
2月7日	第2回	「エカシ（老翁）のライフストーリーからアイヌの暮らしを知る」

社会 Current Issue Circle

～キャサリンと現代社会を語ろう～

講座番号
256

講師 Catharine Nagashima [元 横浜市立大学非常勤講師]

監修 木村 琢郎 [横浜市立大学大学院国際総合科学群教授]

● 社会問題について英語でディスカッションしてみたい方

● 金/10:30～12:00

● 全10回 ● 15,200円 ● 20名

What bothers you about life these days? What are the issues you would like to discuss with others? Join our Current Issues Circle to share your concerns. This is a Circle where participants can improve their communication skills while sharing their concerns, learning from each other, reflecting on ways to live positively.

社会問題について英語で読んだり話したりしてみませんか。配布資料は英語中級レベル（英検®2級から準1級程度）ですが、英語にあまり自信のない方も歓迎します。ロールプレイやディスカッションに必要な英語表現やコミュニケーションスキルは仲間と補い合いながら進めていきます。

※講義は英語で行います。

10月26日	第1回	Sharing our Concerns
11月 9日	第2回	Gender Issues (such as bias, working women, declining birth rate)
11月16日	第3回	Life with Automation, Robots and Artificial Intelligence (AI)
11月30日	第4回	Living with Addictions in a Digital Age
12月 7日	第5回	Volunteering and Sharing (introducing examples)
12月14日	第6回	Zero Waste Initiatives (introducing examples)
1月11日	第7回	Living with Climate Change (introducing examples)
1月25日	第8回	Extremism (roots of ideological conflicts, terrorism and fake news)
2月 1日	第9回	Japan and the World Political Arena
2月 8日	第10回	Sharing our Dreams for the Future
2月15日	予備日	

芸術 オペラの中のズボン役

～ケルビーノ《フィガロの結婚》からオクタヴィアン《ばらの騎士》まで～

講座番号
257

講師 関根 裕子 [早稲田大学非常勤講師]

監修 岩崎 徹 [横浜市立大学大学院国際総合科学群准教授]

● 一般・学生 ● 金/14:30～16:30

● 全4回 ● 6,200円 ● 40名

オペラ・オペレッタには、女性歌手が男役を演じる、いわゆる「ズボン役」が登場します。代表的なのはモーツァルトの《フィガロの結婚》に出てくるケルビーノ、J.シュトラウスの《こうもり》のオルロフスキー、R.シュトラウスの《ばらの騎士》のオクタヴィアンなどです。彼らは中性的で美しいだけでなく、衣装交換などでドラマ展開を面白くしています。本講座では、これらズボン役の魅力と意義をオペラにおける視覚面、音楽面、ドラマトウルギーの各視点から考察していきます。

9月28日	第1回	「ズボン役の魅力と意義(1) モーツァルト《フィガロの結婚》のケルビーノ」
10月 5日	第2回	「ズボン役の魅力と意義(2) ～R.シュトラウス《ばらの騎士》オクタヴィアン～」
10月19日	第3回	「ズボン役の魅力と意義(3) ～R.シュトラウス《アラベラ》《ナクソス島のアリアドネ》～」
10月26日	第4回	「(4) その他のズボン役」

芸術 ミュージカル《エリーザベト》ウィーン版のドイツ語と音楽の関係

～クンツェのドラマ・ミュージカル観に基づいて～

講座番号
258

講師 関根 裕子 [早稲田大学非常勤講師]

監修 岩崎 徹 [横浜市立大学大学院国際総合科学群准教授]

● 一般・学生 ● 金/16:30～18:00

● 全5回 ● 7,600円 ● 40名

日本でも人気のウィーン・ミュージカル《エリーザベト Elisabeth》(M.クンツェ台本、S.リーヴァイ音楽)の本質を理解するために、ウィーン版台本の中から抜粋でドイツ語テキストを対訳つきで読み、テキストと音楽のリプライズやライトモチーフの手法の関係を解き明かします。またクンツェの「ドラマ・ミュージカル」観に基づいたウィーン世紀末の時代・文化背景も説明しながら、この作品のメッセージを読み解きます。ドイツ語の知識の有無は問いません。

11月 9日	第1回	クンツェの「ドラマ・ミュージカル」観「死の舞踏」
11月16日	第2回	第1幕「パパみたいに Wie du」
11月30日	第3回	第1幕「私は私だけのもの Ich gehöre nur mir」
		第2幕「私が踊るとき Wenn ich tanzen will」
12月 7日	第4回	「皇妃たるものの輝かなくてはならない Eine Kaiserin muss glänzen」など
12月14日	第5回	第2幕「ママ、どこにいるの Mama, wo bist du」他
12月21日	予備日	

経済 多様化する資金調達と創業・企業再生支援

～地域活性化のための新たなアプローチ～

講座番号
259

講師 高木 明 [高木公認会計士事務所所長]

監修 康 聖一 [横浜市立大学大学院国際総合科学群教授]

● 一般・学生 ● 10月19日 金/17:00～18:30

● 全1回 ● 1,600円 ● 30名

近年、IT技術の著しい発展により、企業における新たな資金調達手段が登場し、多様化してきています。しかしながら、新しい資金調達手段は、認知の低さ等の理由からまだまだ広く利用されるには至っていません。

本講座においては、多様化する資金調達手段を整理した上で、創業企業・中小企業・再生企業における有効活用事例を示し、地域企業の活性化への新たなアプローチを検討します。

経済 【公益財団法人 横浜企業経営支援財団共催】

ESG(環境・社会・ガバナンス)－CSR(企業の社会的責任)に配慮した会社として認識されるとは

～横浜型地域貢献企業が意識すべきブランディング戦略～

講師 柏原 岳人 [横浜市立大学非常勤講師] 大川 哲郎 [㈱大川印刷 代表取締役社長]

● 一般・学生 ● 10月9日 火/14:00～16:00

● 全1回 ● 1,000円 ● 50名

地域を意識した経営、社会的活動等に取り組み、地域に貢献する企業を「横浜型地域貢献企業」と認定する横浜市の支援事業で「プレミアム企業」に認定された株式会社大川印刷の大川哲郎社長をお招きし、横浜で活躍する企業人が意識すべきESG-CSR視点のブランディングについてお聞かせします。加えて、地域のみならず、グローバル市場まで、ESG-CSRに配慮したコミュニケーションが証明する企業価値について解説します。

会場 横浜企業経営支援財団 横浜メディア・ビジネスセンター7階 (中区太田町2丁目23番地)

※各講座の詳細についてはエクステンション講座ホームページ (<https://www.yokohama-cu.ac.jp/ext/>) のチラシをご覧ください。

英検®は、公益財団法人 日本英語検定協会の登録商標です。

このコンテンツは、公益財団法人 日本英語検定協会の承認や推奨、その他の検討を受けたものではありません。

法律 映画「男はつらいよ」で学ぶ法律講座

●一般 ●土/10:30~12:00
●全5回 ●7,600円 ●30名

講座番号 261 講師 森 章太[東京中央総合法律事務所 弁護士] 監修 大澤 正俊[横浜市立大学大学院国際総合科学群教授]

映画「男はつらいよ」の名場面を題材にして、民法や刑法などの法律を学ぶ講座です。寅さんからは「さしずめインテリだな」と言われてしまいかもしれませんが、法律を楽しく学べる講座です。本講座は、法律について易しく解説する一般初心者向けの講座です。

- 9月29日 第1回 「寅次郎の誤算」(民事篇)
- 10月20日 第2回 「寅次郎の誤算」(刑事篇)
- 11月24日 第3回 「タコ社長の苦悩」
- 12月22日 第4回 「博の憂鬱」
- 2月 9日 第5回 「寅次郎の献身」
- 2月16日 予備日

歴史 土地に刻まれた歴史を読む

●一般・学生 ●土/10:30~12:00
●全5回 ●7,600円 ●30名

講座番号 262 ~「まち」の成り立ちを考える~

講師 永野 征男[日本大学名誉教授] 監修 木村 琢郎[横浜市立大学大学院国際総合科学群教授]

わが国の都市(まち)は、過去の歴史を残しつつ、個性ある姿をいまに見せています。そこに人々も魅せられ、現地を訪れることも多いでしょう。まちの基盤となる歴史を探るには、「地図」から読み取れる情報を無視できません。実はもっとと安価に入手できる「地形図」に最高の知識が詰まっている、と良く云われます。そこで、国内でも傑出した都市の形成史を事例にして、ともに地図を読んでみましょう。

- 11月24日 第1回 資料としての「地形図」の魅力
- 12月 1日 第2回 古代都市「平安京」計画の謎
- 12月22日 第3回 近世城下町「大江戸」のまちづくり
- 1月12日 第4回 歴史の宝庫「近江八幡」とウォーリス
- 1月26日 第5回 東京ディズニーランドの立地に揺れた「浦安」
- 2月16日 予備日

税 確定申告をやってみよう!

●一般 ●土/10:30~12:00
●全3回 ●4,600円 ●30名

講座番号 263 講師 大石 和礼[税理士・大石税務会計事務所] 監修 藤崎 晴彦[横浜市立大学大学院国際総合科学群准教授]

近年は税に対する意識が高まり、確定申告の時期が近くなると、書店には関連書籍が並びます。確定申告とはズバリ税金の計算で、「難しそう」「大変そう」と思われがちですが、決してそんなことはありません。当講座では、一般の給与所得者(サラリーマン)の所得税を中心に、各種事例を挙げて確定申告を解説します。自分が本来納めている税金はどれくらいなのか、どういう場合に税金が戻ってくるのか、または増えるのか。ひょっとしたら自分は税金がもどってくるのでは?と考えている方向けの講座です。

※中小企業や個人事業向けの講座ではありません。

- 1月26日 第1回 確定申告ってなに?(理論編) 確定申告とは何なのか、どんな仕組みになっているのか、どんなときに確定申告をするのかなど、確定申告の全体的なイメージをつかんでいただきます。
- 2月 2日 第2回 確定申告をやってみよう(計算編①)
- 2月 9日 第3回 確定申告をやってみよう(計算編②)

経済 ケースで読み解く21世紀のイノベーションの特徴

●一般 ●土/13:00~14:30、14:40~16:10
●全6回 ●9,200円 ●20名

講座番号 264 ~シリコンバレー、アップル、開発型ベンチャー企業のケースから~

講師 吉川 智教[横浜市立大学名誉教授・元 早稲田大学大学院教授]

21世紀に入り、日本の経済成長は、先進国のなかで、平均よりも低くなっています。日本では欧米に見られるような急成長企業が殆どないからです。その大きな要因は、イノベーションが多発していないことにあります。本講座では、21世紀のイノベーションに焦点をあて、シリコンバレーの企業や欧米のケースを取り上げ、21世紀のイノベーションの特徴を分析します。日本のケースも取り上げます。参加者には、現実のケースを分析発表してもらい、実践的な分析力をつけてもらいます。

- 9月29日 第1回 シリコンバレーのケースで読み解く21世紀のイノベーション戦略
- 第2回 なぜ、イノベーションは企業にとって、社会にとって必要か
- 10月 6日 第3回 成功しているベンチャー企業の特徴
- 第4回 ケース課題
- 10月20日 第5回 ケース発表
- 第6回 21世紀のイノベーション戦略

歴史 近代の古文書に親しむ(入門編)

●一般・学生・高校生 ●9月29日 土/13:00~15:30
●全1回 ●2,500円(※高校生無料) ●30名

講座番号 265 講師 荒船 俊太郎[横浜市立大学非常勤講師]

本講座は、近代日本の国家形成に貢献した著名人の直筆史料の写しを用い、基礎的な解読のルールを紹介しながら、古文書に慣れ親しんでいただくことを目標とします。今回は、担当講師が発見したいくつかの古文書を課題史料として講読します。具体的には、実業家の鈴木梅四郎と永井好信に宛てられた著名人の遺墨を精読しながら、各史料の時代背景を丁寧に解説します。初めての方の参加を歓迎します。

諸名士の遺墨を読み解く
戦前期の事業家・鈴木梅四郎と永井好信に宛てられた遺墨を精読します。(入門レベル)

経済 簿記って何?

●一般・簿記初学者 ●土/12:00~14:00、14:15~16:15
●全10回 ●15,200円 ●30名

講座番号 266 ~日常で役立つ簿記を学びましょう!~

講師 成川 旦人[横浜市立大学客員研究員] 監修 高橋 隆幸[横浜市立大学大学院国際総合科学群准教授]

本講座では、簿記とは何かを学習することを目的としています。簿記とは家計やビジネスなどで行われる様々な取引を記入、まとめる技術であり、日常生活の至る所に関わっています。そのため、簿記の基本的なルールを学習することは、日常生活の向上やキャリアアップに非常に役立ちます。本講座では、日商簿記検定3級程度の商業簿記を学習することを通じて、複式簿記や財務諸表の基礎などについて学びます。

- 11月24日 第1回 「簿記の意義と基本的な仕組みを学びましょう!」
- 第2回 「仕訳について学びましょう!」
- 12月 1日 第3回 「決算について学びましょう!」
- 第4回 「現金預金と商品の仕入・売上について学びましょう!」
- 12月15日 第5回 「売掛金・買掛金とその他の債権・債務について学びましょう!」
- 第6回 「受取手形・支払手形と有価証券について学びましょう!」
- 12月22日 第7回 「固定資産と貸倒について学びましょう!」
- 第8回 「資本金と収益・費用について学びましょう!」
- 1月12日 第9回 「伝票と財務諸表について学びましょう!」
- 第10回 「簿記の総合問題にチャレンジしましょう!」
- 1月26日 予備日

使用予定テキスト: 検定簿記講義/3級商業簿記(平成30年度版)
検定簿記ワークブック/3級商業簿記(平成30年度版)
出版社/中央経済社

※各講座の詳細についてはエクステンション講座ホームページ(<https://www.yokohama-cu.ac.jp/ext/>)のチラシをご覧ください。

歴史 近代の古文書に親しむⅦ

講座番号
267

講師 荒船 俊太郎〔横浜市立大学非常勤講師〕

●一般・学生・高校生 ●土／13:00～15:00
●全3回 ●4,600円(※高校生無料) ●30名

本講座は、近代日本の国家形成に貢献した著名人の直筆史料の写しを用い、基礎的な解説のルールを紹介しながら、古文書に慣れ親しんでいただくことを目標とします。従来からテキストとして利用している「山口コレクション」（神奈川県立公文書館所蔵、1000点を超える古文書群）に含まれている遺墨類（未刊行・未解説）を課題史料として講読します。具体的には、明治天皇の側近（元田永孚や土方久元など）の遺墨を精読しながら、各史料の時代背景を解説します。初めての方の参加を歓迎します。

2月 2日 第1回 明治時代の古文書を読み解く①
2月 9日 第2回 明治時代の古文書を読み解く②
2月16日 第3回 明治時代の古文書を読み解く③

文化 人はなぜ物語るのか？

講座番号
268

～空想が持つ力と伝播の過程～

講師 如月 新一〔作家〕 小曾川 真貴〔認定司書〕 嵯峨 景子〔明治学院大学非常勤講師〕

長谷川 真里〔横浜市立大学大学院国際総合科学群教授〕 久我 真樹〔英国家事使用人研究者〕

監修 長谷川 真里〔横浜市立大学大学院国際総合科学群教授〕

●一般・学生 ●土／15:00～16:30
●全5回 ●7,600円 ●30名

人はなぜ「ものがたる」のでしょうか？ 太古の昔から物語は存在しました。今なお、我々は物語に魅了され続けています。本講座では、人間にとっての物語とは何かについて、創作の現場にいる人、本と関わる専門家、社会学者、心理学者という多様な立場から考えていきます。本講義を通して、作家によって物語が作られる過程を知り、イマジネーションがもたらす世界の面白さに触れます。フィクションの力強さに身を任せ、想像力が共有されていく過程について共に考えてみたいと思います。

10月20日 第1回 物語の作られ方：物語文法と創作の過程
11月10日 第2回 空想の持つ偉大な力：BL（ボーイズラブ）から考える
12月 1日 第3回 空想を共有する社会：少女たちにとっての〈物語〉
1月12日 第4回 子どもの想像力：ファンタジーとイマジナリー・コンパニオン
2月16日 第5回 時空を超える想像力：英国メイド研究の魅力
3月 2日 予備日

文学 江戸文学を通してみる「日本文化の未来」

講座番号
269

講師 助川 幸逸郎〔横浜市立大学非常勤講師〕

●一般・学生 ●土／14:00～16:00
●全5回 ●7,600円 ●30名

江戸時代の半ば以降、資本主義経済が発展し、富を手に入れたり、階級上昇したりするチャンスが庶民にも生まれます。この事実は教育熱を刺激し、識字率が大きく上昇。その結果、大衆が文化的コンテンツを享受する基盤が確立されました。日本の大衆文化の原点といえる江戸時代を振り返ること、これからの文化が進むべき道を考えます。

10月20日 第1回 近松門左衛門は「日本のシェイクスピア」なのか？
10月27日 第2回 西鶴に学ぶ「節約だけでは儲からない理由」
11月17日 第3回 「元祖・学習漫画作家」としての上田秋成
12月15日 第4回 「戦隊モノ」と「魔法少女」は馬琴がつくった？
12月22日 第5回 「地球の歩き方」vs「東海道中膝栗毛」
2月 9日 予備日

環境 【海洋都市横浜うみ協議会共催】

講座番号
270

ヨコハマの海から考える

～海と森をつなぐ～ ～昔のようなきれいな海を目指して～

講師 高橋 俊和〔和技術士事務所・横浜市立大学共同研究員〕 石井 彰〔水中工房「海石:IKURI」・横浜市立大学共同研究員〕

監修 大関 泰裕〔横浜市立大学大学院国際総合科学群教授〕

●一般・学生 ●土／13:00～14:30、15:00～16:30
●全4回 ●無料 ●30名

海と森をつなぐ…人口374万のみならず横浜は、港湾都市、工業地域として発展してきました。海に面した都市ですが、市民が近付ける海岸は、とても少なく貴重です。この海も人の手入れが必要な『里海（さとうみ）』です。また、市内には、都会では貴重な森が残されています。この森は、手つかずの森ではなく人の手入れが必要な『里山（さとやま）』です。かけがえのない環境を未来に引き継ぐため、海と森の取組を参加者の皆様とともに共有する講座です。

10月13日 第1回 「海と森をつなぐⅠ」
12月 8日 第3回 「海と森をつなぐⅡ」

海中デザイン講座「昔のようなきれいな海を目指して」～横浜の海をモットきれいに！モット身近に！…人口の増加と産業の集中は海を汚しました。「昔のようなきれいな海」をめざし下水道の整備や工場排水の規制がされ、海はよみがえってきました。よりきれいな海を求め、海はどのように汚れ、どのように再生されたか、さらに豊かな生き物の住む海を創ることはできるのか、可能性と未来を皆さんと一緒に考えます。

10月13日 第2回 「海中デザインⅠ」～横浜の海を知る
12月 8日 第4回 「海中デザインⅡ」～海の中で起きていること

社会 現代の中東・北アフリカを理解しよう

講座番号
271

～中東に安定は来るのか～

講師 山崎 和美〔横浜市立大学大学院国際総合科学群准教授〕 金子 真夕〔公益財団法人中東調査会 事務局長兼研究員〕

金谷 美紗〔公益財団法人中東調査会 研究員〕 近藤 百世〔公益財団法人中東調査会 研究員〕 高岡 豊〔公益財団法人中東調査会 主席研究員〕

監修 山崎 和美〔横浜市立大学大学院国際総合科学群准教授〕

●一般・学生 ●月・木／12:50～14:20
●全5回 ●7,600円 ●定員50名

現代の中東・北アフリカ地域で紛争や衝突が頻発するのはなぜでしょうか。本講座では、公益財団法人中東調査会の専門家を講師として、中東における紛争・衝突の現状と、それらが発生する要因について、分かりやすく詳細に説明致します。最近の大きな中東変動の中での混乱や不安定はどういうことなのか、それぞれの国や地域はどのように見ているのかを批判的に検証します。

10月15日 第1回 「イスラームの歴史と宗派の起源」
10月18日 第2回 「安定か不安定か：トルコの選択」
10月22日 第3回 「アラブの春」後：何が変わったのか？
10月25日 第4回 「イランおよび湾岸情勢」
10月29日 第5回 「シリアの安定をどのようにもたらすか」
11月 8日 予備日

科学 続・基礎バイオ実験

講座番号
272

講師 一色 正之〔横浜市立大学大学院国際総合科学群准教授〕

● 高校生 ● 土・日／10:00～16:00
● 全2回 ● 無料 ● 定員20名
● 会場：横浜市立大学舞岡キャンパス

申込開始
10/15

高校生が、バイオサイエンス系の学校に進学した際に必ず行うような基礎的な実験を学びます。今回は、昨年行わなかった実験を中心にプログラムを組みました。内容は、遺伝子組換え大腸菌からのプラスミドベクター抽出、遺伝子銃を使って植物細胞への遺伝子導入、蛍光顕微鏡を使っての遺伝子導入細胞の確認、タンパク質抽出とSDS-PAGE、などを行います。また、最新の植物科学の話題について講義を行います。

※本講座は平成30年度前期開講講座と同一内容です。

12月15日 第1回 プラスミドベクターの抽出、遺伝子銃による植物細胞への遺伝子組換え、講義「植物科学の最新研究を解説 ①」
12月16日 第2回 蛍光顕微鏡による遺伝子組換え細胞の観察、タンパク質抽出とSDS-PAGE、講義「植物科学の最新研究を解説 ②」

※会場アクセス・持ち物等の詳細はホームページをご確認ください。



医療講座

≫医学・医療の最先端の現場から、最新の知識や情報を得る

受講料
無料

横浜市立大学（医学部、附属病院、附属市民総合医療センター）では、身近な医療知識を伝え、健康への意識・関心の向上を目的として、市民を対象とした医療講座を行っています。

講座番号
351

【横浜市健康福祉局こころの健康相談センター共催】

「やめられない若者」の支援と自殺対策

～酒・たばこ、ギャンブル、ゲームの問題を考える～

● 10月2日(火) 14:00～16:00

定員 250名

申込開始
9/11

酒やたばこ、パチンコ、ネットゲームなど、ストレス解消のつもりで始めたはずがコントロールできなくなってしまうことは少なくありません。どんな人が依存しやすいのか、依存するとどうなるのかをご紹介します。依存の問題で困っている若者の援助について児童精神科医の立場からお話しします。

講師 青山 久美

横浜市立大学大学院医学群 附属病院 児童精神科 助教

会場

横浜市開港記念会館（中区本町1-6）

JR京浜東北線・根岸線「関内駅」徒歩10分

市営地下鉄「関内駅」徒歩10分

みなとみらい線「日本大通り」駅 徒歩1分

講座番号
352

【横浜市磯子区役所共催】

上部消化器に対する内視鏡外科の進歩

～がんと診断された人も、そうでない人も必聴～

● 10月5日(金) 14:00～16:00

定員 200名

申込開始
9/11

食道がん、胃がんに対する内視鏡外科の進歩は著しい。当センター病院消化器病センター外科におけるこれまでの治療成績とビデオを閲覧します。さらには今後の展望についても講演します。

講師 國崎 主税

横浜市立大学大学院医学群 附属市民総合医療センター

消化器病センター 教授

会場

横浜市磯子公会堂（磯子区磯子3-5-1（磯子区総合庁舎内））

JR根岸線「磯子駅」徒歩5分

講座番号
353

【よこはま福祉・保健カレッジ連携事業】

摂食嚥下（食べること・飲み込むこと）のメカニズムと誤嚥予防

10月15日(月) 14:00～16:00

定員 150名

申込開始
9/11

摂食嚥下は、命を保持するための栄養を取り込む重要な機能です。この機能が低下しますと、肺に食べ物や飲み物が入り込む「誤嚥」の原因となり、さらに誤嚥は肺炎を引き起こすことにつながります。本講座では摂食嚥下のメカニズムの説明とともに、家でできるセルフチェックのポイント、簡易検査法、さらに誤嚥予防のための体操等について演習を含めてご紹介致します。健康な方から介護者の方にもお役に立つ内容を考えています。

※本講座は平成30年前期開催講座と同一内容です。

講師 千葉 由美

横浜市立大学大学院医学群

医学研究科看護学専攻がん・先端成人看護学教授

会場

ウィリング横浜12階（港南区上大岡西1-6-1）

京浜急行・市営地下鉄「上大岡駅」徒歩3分

講座番号
354

脳卒中

～手遅れにならないために今できること～

● 11月11日(日) 14:00～16:00

定員 230名

申込開始
10/11

我が国において「脳卒中」は死亡及び入院原因の第2位であり、さらに寝たきり原因の第1位を占めています。ご本人の後遺症とともに、ご家族の介護負担も大きなものとなります。その意味で脳卒中は「予防」がとても大切です。本講座では「脳卒中で手遅れにならない」ために、そして「今できること」について知っておきたい事項を、最新の治療を踏まえて解説します。

【挨拶】 山本 哲哉

横浜市立大学大学院医学群 医学部 脳神経外科 教授

講師 村田 英俊

横浜市立大学大学院医学群 医学部 脳神経外科 准教授

講師 清水 信行

横浜市立大学大学院医学群 医学部 脳神経外科 講師

会場

横浜情報文化センター6階ホール（中区日本大通11）

JR・市営地下鉄「関内駅」徒歩10分

みなとみらい線「日本大通り駅」3番出口

講座番号 **355** 【横浜市中央図書館共催】
血液のがんとは
～白血病・リンパ腫・骨髄腫について～

● 11月16日(金) 14:00～16:00
定員 120名

申込開始
10/11(木)

白血病・悪性リンパ腫・骨髄腫はいずれも血液のもとになる細胞が悪性化しておこる病気で、「血液のがん」とも呼ばれます。高齢化にともない患者が増加していますが、新しい薬の登場により治療法も格段に進歩しています。本講座では病気の概要と治療法について概説します。

講師 中島 秀明
横浜市立大学学術院医学群 医学部 血液・免疫・感染症内科学 教授
会場 中央図書館（西区老松町1）
京浜急行「日ノ出町駅」徒歩5分
JR・市営地下鉄「桜木町駅」徒歩10分

講座番号 **356** 【横浜市南区役所共催】
胃腸炎への対策

● 11月29日(木) 14:00～16:00
定員 80名

申込開始
10/11(木)

冬になり気温が下がるとウイルス性胃腸炎が流行します。他の人への感染を防いだり、脱水にならないようにするために、家庭でできる対策についてお話します。

講師 清水 博之
横浜市立大学学術院医学群 附属市民総合医療センター 感染制御部 講師
会場 横浜市南区役所1階多目的ホール（南区浦舟町2-33）
市営地下鉄「阪東橋駅」（出口1B）徒歩約8分
京浜急行「黄金町駅」徒歩約14分

講座番号 **357** 【横浜市立大学附属病院におけるがん遺伝子診断

● 12月3日(月) 14:00～16:00
定員 230名

申込開始
11/12(月)

当院では、2016年11月より最新のがん遺伝子検査、MSK-IMPACTを導入しました。各メディアに大きく取り上げられ、日本中から患者さんに来て頂いております。本講座では、当院のがん遺伝子検査への取り組みを紹介します。

講師 加藤 真吾
横浜市立大学学術院医学群 附属病院 がんゲノム診断科 講師
会場 横浜情報文化センター6階ホール（中区日本大通11）
JR・市営地下鉄「関内駅」徒歩10分
みなとみらい線「日本大通り駅」3番出口
バス「日本大通り 県庁前」下車 徒歩1分

講座番号 **358** 【横浜市男女共同参画センター横浜北共催】
乳房再建の基礎

● 12月17日(月) 14:00～16:00
定員 150名

申込開始
11/12(月)

生涯のうちに日本女性が乳癌になる割合は、現在11人に1人とされています。乳癌手術で乳房を失うことにより、つらいと感じる患者さんは多くいらっしゃいます。乳房再建とは失った乳房を取り戻すことを言います。乳房再建には、どういった方法があるのか、わかりやすく解説します。

講師 武藤 真由
横浜市立大学学術院医学群 附属市民総合医療センター 形成外科 助教
会場 アートフォーラムあざみ野（青葉区あざみ野南1-17-3）
東急田園都市線「あざみ野駅」東口 徒歩5分
市営地下鉄「あざみ野駅」徒歩5分

講座番号 **359** 【横浜市医療局共催】
糖尿病の基礎知識と最新治療

● 2月21日(木) 14:00～16:00
定員 250名

申込開始
1/11(金)

日本だけでなく世界中で糖尿病は年々増えています。血糖管理の不十分な状態が続くと糖尿病合併症をまねき、生活の質が低下することになります。合併症は、神経障害、網膜症、腎症、大血管障害（心筋梗塞、脳梗塞）、認知症、癌など多種に及びます。しかし、糖尿病になっても食事と運動療法、さらに薬物療法によって合併症を予防することができ通常通り日常生活を送ることができます。本講座では糖尿病の基礎知識をはじめ、年々変わる最新治療に関してもご紹介させていただきます。

講師 伊藤 譲
横浜市立大学学術院医学群 医学部 内分泌・糖尿病内科 講師
会場 横浜市開港記念会館（中区本町1-6）
JR京浜東北線・根岸線「関内駅」徒歩10分
市営地下鉄「関内駅」徒歩10分
みなとみらい線「日本大通り駅」徒歩1分

エクステンション通信 ～月2回のメールマガジン～

エクステンション講座の他、横浜市立大学で行っている公開イベントの情報を月2回お届けします。登録はQRコード、または検索をご利用ください。



先端医科学研究センター市民講座

受講料無料

先端医科学研究センターは国内有数のライフサイエンスの研究拠点です。

本講座はセンターで取り組んでいる最先端の研究についての紹介で、内容はやや難しめになりますが、一般の方々にも理解しやすい工夫されています。企業で研究に従事されている方や、これから研究をしてみようと考えている若い方々の参加も歓迎です。

講座番号
360

吸入治療イノベーション

～吸入薬で肺癌の制御を目指す研究開発の取り組み～

● 10月30日(火) 18:30～20:00

定員 100名

申込開始
9/11

近年の吸入治療薬の進歩は、気管支喘息や慢性閉塞性肺疾患の患者さんの生活を一変させました。インフルエンザウイルス感染のときに、吸入薬の効果を実感された方も多かもしれません。吸入治療の可能性は呼吸器の病気に留まらず、糖尿病に対する吸入インスリン製剤など新たな治療法の開発もすすんでいます。そのようななかで、私たちが目指している肺癌の吸入治療の実現に向けた研究開発の一端をご紹介します。

講師 佐藤 隆

横浜市立大学大学院医学群 呼吸器病学 講師

会場 ウィリング横浜（港南区上大岡西1-6-1）

京浜急行・市営地下鉄「上大岡駅」徒歩3分

講座番号
361

生殖細胞と再生医学：生殖医療の未来？

● 12月21日(金) 18:30～20:00

定員 100名

申込開始
11/12

試験管ベビーの誕生から40年、顕微授精法の開発から25年が経過しました。不妊に悩むカップルが増加し、日本で産まれる赤ちゃんの20人に1人は体外受精によると言われています。さらに、iPS細胞から生殖細胞を作り出す再生医学も進行しています。演者は、生殖細胞の研究に長年たずさわってきました。その中でマウスを用いて体外で精子を造ることに世界で初めて成功しました。それらの研究を紹介すると共に、未来の生殖再生医療について考えてみたいと思います。

講師 小川 毅彦

横浜市立大学大学院医学群 生命医科学研究科 教授

会場 ウィリング横浜（港南区上大岡西1-6-1）

京浜急行・市営地下鉄「上大岡駅」徒歩3分

講座番号
362

【横浜市男女共同参画センター横浜北共催】

医療×クリエイティブの可能性

● 3月14日(木) 18:30～20:00

定員 150名

申込開始
2/12

横浜市立大学先端医科学研究センターでは、今年度から新しく「コミュニケーション・デザイン・センター（YCU-CDC）」を設立しました。YCU-CDCでは、医療・健康に関連するさまざまな問題に、アートやデザイン・コピーライティングなどのクリエイティブ手法を用いてアプローチすることを目指しています。本講座では、取組を始動した背景や願い、当センターの取り組みを事例を交えて紹介します。（YCU-CDC URL <http://y-cdc.org/>）

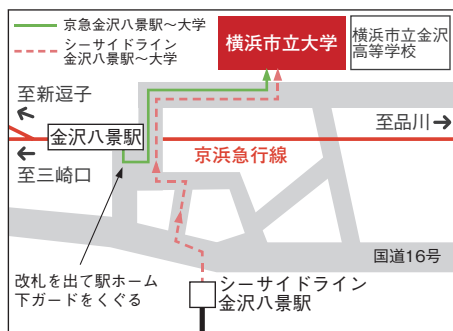
講師 未定【先端医科学研究センター コミュニケーション・デザイン・センター】

会場 アートフォーラムあざみ野（青葉区あざみ野南1-17-3）

東急田園都市線「あざみ野駅」東口 徒歩5分

市営地下鉄「あざみ野駅」徒歩5分

横浜市立大学金沢八景キャンパス



〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸22-2

●京浜急行「金沢八景駅」下車徒歩5分

●シーサイドライン「金沢八景駅」下車徒歩7分

主な駅から京浜急行「金沢八景駅」までの所要時間

○「横浜駅」から 京浜急行快特または特急で約20分

○「品川駅」から 京浜急行快特または特急で約40分

横浜市立大学舞岡キャンパス



〒244-0813 横浜市戸塚区舞岡町641-12

TEL. 045-820-1900

●市営地下鉄「舞岡駅」下車徒歩10分

講座のお問い合わせ・お申込み先

横浜市立大学地域貢献センター

〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸22-2（金沢八景キャンパス内）

TEL:045-787-8930 FAX:045-701-4338

Email: exten@yokohama-cu.ac.jp

受付：月曜日～金曜日（祝日を除く）9:30～16:30

エクステンション講座ウェブサイト <https://www.yokohama-cu.ac.jp/ext/index.html>